

2 モデル地区の概要

(1) 旭区旭北地区(旧ニュータウン)

交通

最寄駅：相鉄線鶴ヶ峰駅(横浜から快速11分)

鶴ヶ峰から**バス利用**

旭台行き：45本／日 (11分)

ひかりが丘・中山行き：131本／日 (17分)

横浜動物園行き：43本／日(10分)

今宿ハイツ循環：54本／日(10分)

* バス停から徒歩10分程度の居住者が多い。

- 人口:18,905人
- 世帯数:7,605世帯
- 高齢化率:22%(21年9月)
- 24の自治会が活動→旭北地区連合自治会

以下はあくまで推定

- 高齢一人暮らし世帯600世帯(推定 8%)
- 高齢二人暮らし世帯870世帯(推定11.4%)

旭北地区の概況まとめ

- 最寄り駅から自宅まで20~30分
- 大手企業の開発による丘陵戸建住宅地
- 高齢化が進展(旭区平均より高いところも)
- 旧住民と新住民の混在
- 坂道、階段が多い
- 商業施設は幹線道路沿いに集中
- 広い市街化調整区域

NPO法人「たちばな福祉会」

H16年度から地域に根ざした助け合い活動、
拠点運営、介護保険事業を実施

※買い物支援・・・介護保険事業との違いが見
出しにくい

理事長は連合町内会長、地区社協会長も務め
ている

※民生委員・児童委員への依頼がスムーズ

NPOたちばな生活サポートセンター



○子育て広場

約10～15組の親子が交流

○防犯活動

○防災活動

○安心生活支援拠点

事務所機能(相談対応)

小さいけどフル稼働。

月～金曜日 9時～17時

原則1：基盤支援を必要とする人々と そのニーズを把握する

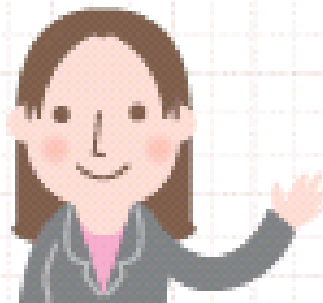
◆ニーズ把握のための訪問調査を実施

民生委員が把握する対象者候補（可能性も含む）にチーフが同行訪問を実施中。

約160件訪問（H22.7月まで）

他都市で地域包括支援センターの経験を有する社会福祉士（1名）

はじめまして！
ご相談を
お受けします



モ デル事業を担当させていただきます

と申します。

地域の皆様のご協力を得ながら頑張ります。
よろしくお願いいたします。

原則2: 基盤支援を必要とする人が もれなくカバーされる体制をつくる

◆地域住民主体のNPOが行政と協働で基盤支援を実施

- ・チーフ・訪問員の雇用、訪問調査 →実施中

- ・買物支援はNPOを中心に実施

 - 他NPOによる買い物代行サービスも含め紹介予定

【背景】

同法人での買い物支援では、介護保険事業者との違いがわかりにくい
(1事業者が独占しているように誤解されるおそれ)

地区・商店街にて朝市としての取組がすでにある

スーパー、商店など地区内に点在(青空市のような取組が難しい)

- ・行政は、対象者の抽出、同意の取付け、地域住民への広報周知活動拠点の開設・運営支援等を実施

 - リストアップは完了だが・・・同意確認のアプローチが困難